

視点	目標	展開方向	主な施策	R4評価	見直し方針
人口構造変化への対応	1. 誰もが暮らしやすい住環境づくり	1-1.快適に暮らせる住宅づくりの推進	(1)ユニバーサルデザインアドバイザー制度の推進	C	△ 統続 住宅相談体制の整備
			(2)ユニバーサルデザインの融資・助成、普及啓発の推進	C	△ 統続 既存住宅の性能向上の促進
			(3)ユニバーサルデザインを取り入れた市営住宅の整備・改善	A	○ 継続 市営住宅における多様な居住者への配慮
			(4)コミュニティあふれる共同住宅の整備	C	× 廃止
		1-2.住宅セーフティネットの形成	(1)低額所得者向け住宅の確保	B	○ 継続 住宅セーフティネット確保のための市営住宅等の供給
			(2)子育て世帯向け住宅の確保	B	△ 統続 住宅セーフティネット確保のための市営住宅等の供給
			(3)子育て環境に配慮した市営住宅の整備	A	△ 統続 市営住宅における多様な居住者への配慮
			(4)高齢者向け住宅の確保	C	△ 統続 住宅セーフティネット確保のための市営住宅等の供給
			(5)介護保険制度による住宅改修	B	○ 継続 介護保険制度等による住宅改修
			(6)身障者向け市営住宅の確保	A	△ 統続 市営住宅における多様な居住者への配慮
		1-3.住情報の提供、相談体制の整備	(1)住情報の提供	A	○ 継続 同左
			(2)住宅相談体制の整備	B	○ 継続 同左
(3)民間イベントとの連携	B		○ 継続 同左		
住宅ストックの活用	2. 住宅ストックを活用した住環境づくり	2-1.安全で安心な住宅の形成	(1)住宅の耐震化の推進	B	○ 継続 同左
			(2)空き家対策	A	○ 継続 危険な空き家の除却促進 など
	2-2.良質な持ち家取得への支援	(1)北国にふさわしい住宅の建設促進	B	○ 継続 同左	
		2-3.市営住宅の整備・適正管理	(1)長寿命化計画の策定による市営住宅の適正な活用の推進	A	○ 継続 長寿命化計画に基づく市営住宅の適正な維持管理
			(2)市営住宅における全面的改善、個別改善の実施	A	△ 統続 長寿命化計画に基づく市営住宅の適正な維持管理
		地域性を重視した住まい	3. 地域性を活かした住環境づくり	3-1.住み替えの促進	(1)住み替えの促進の仕組みづくり
(2)市営住宅の住み替えの促進	B				△ 統続 市営住宅における多様な居住者への配慮
(3)未利用地の利用促進	—				× 廃止
3-2.まちなか居住の促進	(1)まちなかの借上市営住宅の維持管理			A	△ 統続 長寿命化計画に基づく市営住宅の適正な維持管理
	(2)市街地再開発事業及び優良建築物等整備事業の推進			B	○ 継続 同左
	(3)まちなか居住の連携体制づくり			B	○ 継続 同左
3-3.農村地域の住宅・住宅地の整備	(1)農村地域における定住促進			B	○ 継続 同左
	(2)借上市営住宅の維持管理			A	○ 継続 同左
	脱炭素社会への対応			4. 環境に配慮した住環境づくり	4-1.帯広らしい住宅・住宅地づくりへの支援
(2)環境共生型住宅地整備の推進		B	○ 継続 同左		
4-2.環境共生型の公共賃貸住宅づくり		(1)北海道環境共生型公共賃貸住宅整備指針等に基づく市営住宅の整備	A		○ 継続 環境共生型市営住宅の整備
		(2)帯広型環境共生住宅の建設促進	A		△ 統続 環境共生型市営住宅の整備
		(3)公共賃貸住宅への省エネルギー等の導入	A		△ 統続 環境共生型市営住宅の整備
			A		△ 統続 環境共生型市営住宅の整備